



1 令和7年度の主な取組状況等について

※ 主な取組実績の()の金額は、
令和7年度の決算額

【指標の評価方法】 A : 100%以上 B : 99~80%
C : 79~70% D : 69%以下

① 県民一人一人が文化の担い手

<県民の文化活動の促進、芸術の鑑賞その他文化に接する機会の拡充、青少年の文化活動の促進> (推進施策1、2、3)

主な取組実績

- 県芸術祭の開催 (1,000千円)
 - ・ 矢吹町で開幕式典・開幕行事を開催 入場者数 約800名
- アートマネジメント人材育成モデル事業 (15,000千円)
 - ・ 小中学生を対象にワークショップを開催
 - ・ 県内4市町で地元出演者とともに本番公演を実施
- 障がい者芸術作品展の開催等 (12,424千円)
 - ・ 応募作品数 576点 来場者数 1,687名
 - ・ 前年度受賞作品の巡回展を県内3ヶ所で実施
- 福島県総合美術展覧会の開催 (25,128千円)
 - ・ 公募出品数 565点 入場者数 3,934人
- アートによる新生ふくしま交流事業 (9,632千円)
 - ・ 11プログラム 延べ37回開催 参加者数 538名

主な指標の達成状況

- 「文化活動やスポーツ活動に積極的に参加していると回答した県民の割合(鑑賞を含む)」
目標40.9% 実績31.2% ⇒評価C
(県内の美術館や博物館などを気軽に訪れ、アートに直接触れてもらう取組を行っている。)
- 「福島県芸術祭参加行事数」
目標125件 実績127件 ⇒評価A
- 「県立美術館の入館者数」
目標100,000人 実績433,307人 ⇒評価A
- 「青少年の県総合美術展覧会への出品数」
目標200点以上 実績137点 ⇒評価D
(青少年出品者に対し、専門家による研修会を設けるなど、県展への関心を高める取組を実施。)

達成状況	指標の数	
A	4	36%
B	1	9%
C	3	27%
D	3	27%
-(対象外)	1	
計	12	

※ 指標の数/評価対象指標計
を表の右に記載している。

② 多様で特色ある地域資源・文化施設をいかす

<伝統文化の継承及び発展、生活文化の充実、文化活動を行う拠点の機能の充実> (推進施策4、5、6)

主な取組実績

- 「地域のたから」 民俗芸能総合支援事業 (17,839千円)
 - ・ 本体公演 計18団体出演 来場者数 約500名
 - ・ 出張公演 計3団体出演 専門家との連携による団体支援
- 大学生と集落の協働による地域活性化事業 (8,017千円)
 - ・ 大学生等の力を活用した集落活性化の取組の支援
当該事業を活用し、民俗芸能の披露・継承の取組を実施
- ふくしま'食の基本'推進事業 (9,402千円)
 - ・ 子どもの食育に係る授業や研修会等に、延べ113人派遣
 - ・ 農林漁業体験支援事業として11事業の食育に関する体験を支援
- ふくしま海洋科学館(アクアマリンふくしま)管理運営 (558,836千円)
 - ・ 「わくわく・はじまりの森」「アクアマリンえっぐ」を
リニューアルオープンするなど、誘客拡大となる取組を実施
- 文化観光拠点施設機能強化事業(県立博物館) (6,183千円)
 - ・ 博物館を拠点として文化観光イベント等を実施

主な指標の達成状況

- 「ふるさとの祭り参加民俗芸能団体数」
目標268団体 実績268団体 ⇒評価A
- 「食育実践サポーター派遣事業実績(登録者数)」
目標246人 実績245人 ⇒評価B
- 「アクアマリンふくしまの入館者数」
目標500,000人 実績639,520人 ⇒評価A
- 「県立博物館の入館者数」
目標129,000人 実績97,021人 ⇒評価C
(館内事業利用者数は前年度比で1.2倍となった一方、館外事業利用者数については、事業を小規模にとどめたため、前年度比で減少となったもの)

達成状況	指標の数	
A	3	27%
B	5	45%
C	2	18%
D	1	9%
-(対象外)	1	
計	12	



③ 文化振興を地域の活性化にいかす

<文化の交流の推進、文化振興による地域づくり> (推進施策7、8)

主な取組実績

- 声楽アンサンブルコンテスト全国大会 (19,198千円)
 - ・ 132団体出演 入場者数 4,857名
- 東日本大震災・原子力災害伝承館管理運営事業 (425,054千円)
 - ・ 981点の資料を収集 一般研修参加人数 12,640名
- ふくしまアート新発見事業 (19,372千円)
 - ・ 絵画コンクール作品募集 出品作品数 589件
 - スタンプラリー開催 登録者2,400名 累計訪問施設数13,800回
- ふくしまデスティネーションキャンペーン事業 (661,943千円)
 - ・ ふくしまアートインスピレーションコンテストの実施
 - 応募作品をもとにDCシンボルアート4作品を制作

主な指標の達成状況

- 「声楽アンサンブルコンテスト全国大会の推薦及び公募団体数」
目標249団体 実績241団体 ⇒ 評価 B
- 「東日本大震災・原子力災害伝承館の入館者数」
目標96,000人 実績92,601人 ⇒ 評価 B
- 「ホープソーリズム催行件数」
目標425件 実績486件 ⇒ 評価 A
- 「国内外の友人・知人に対して、自信を持って紹介できる地元のもの(自然、特産品、観光、文化など)があると回答した県民の割合」
目標65.2% 実績58.6% ⇒ 評価 B

達成状況	指標の数	
A	1	17%
B	4	67%
C	1	17%
D	0	0%
-(対象外)	2	
計	8	

2 令和8年度の主な取組について

<施策展開の視点>

<主な取組>

※ 主な取組の () の金額は、令和8年度予算額

① 県民一人一人が文化の担い手

- 県芸術祭の開催 (1,000千円)
- 県立美術館の企画展・常設展開催 (81,384千円)
- 福島県総合美術展覧会の開催 (18,967千円)
- 障がい者芸術作品展の開催等 (13,082千円)
- アートによる新生ふくしま交流事業 (9,632千円)

② 多様で特色ある地域資源・文化施設をいかす

- 「地域のたから」民俗芸能総合支援事業 (20,225千円)
- ふくしま「食の基本」推進事業 (13,267千円)
- ふくしま海洋科学館(アマリノふくしま)管理運営 (558,856千円)
- 県政150周年記念事業 (37,511千円)
- 進化する伝統産業創生事業 (45,776千円)
- 文化観光拠点施設機能強化事業 (11,216千円)

③ 文化振興を地域の活性化にいかす

- 声楽アンサンブルコンテスト全国大会 (19,358千円)
- 東日本大震災・原子力災害伝承館管理運営事業 (422,937千円)
- みんなで実践 チャレンジふくしま県民運動推進事業 (29,855千円)
- ふくしまアート新発見事業 (25,314千円)
- ふくしまデスティネーションキャンペーン事業 (667,826千円)